

# 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果【下野市の概要】

令和8年3月

下野市教育委員会

【表記について】

・本資料において、小学校には義務教育学校前期課程、中学校には義務教育学校後期課程を含む。また、小学校1～6年と義務教育学校前期課程1～6年、中学校1～3年と義務教育学校後期課程7～9年は同義となる。

## 1 令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査について

◇参加校 下野市立小・義務教育学校前期課程（第5学年）

中・義務教育学校後期課程（第2学年・第8学年）（全校参加）

◇実施時期 令和7年5月～7月

◇体カテスト種目

- ①握力 ②上体起こし ③長座体前屈 ④反復横とび ⑤20mシャトルラン ⑥50m走  
⑦立ち幅とび ⑧ボール投げ(小学校-ソフトボール、中学校-ハンドボール)

◇体格調査項目

- ①身長 ②体重

◇運動習慣等調査質問内容

- ①「運動が好き」 ②「運動やスポーツをすることについて、きょうみや関心」  
③「(保健) 体育の授業は楽しい」 ④「(保健) 体育の授業への参加」 ⑤「朝食を食べる」等

## 2 体力・運動能力結果について

### (1) 全国平均との比較から見る令和7年度の調査結果（全体比較）

#### 下野市と全国平均との比較【 $\chi$ をT得点での差(点)とする。】

◎上回っている ( $\chi \geq 3$  点)

○やや上回っている ( $0.3 \text{ 点} \leq \chi < 3 \text{ 点}$ )

- 同じ ( $-0.3 \text{ 点} < \chi < +0.3 \text{ 点}$ )

▽やや下回っている ( $-3 \text{ 点} < \chi \leq -0.3$ )

▼下回っている ( $\chi \leq -3 \text{ 点}$ )

		握力 (kg)	T得点	上体起こし (回)	T得点	長座体前屈 (cm)	T得点	反復横とび (回)	T得点	20mシャトルラン (回)	T得点	50m走 (秒)	T得点	立ち幅とび (cm)	T得点	ボール投げ (m)	T得点	体力合計点 (点)	T得点
		小5男子	H30	▽	48.2	▽	48.8	▼	46.4	○	51.6	○	50.5	○	50.4	○	50.9	-	50.2
	R01	▽	47.9	-	49.9	▽	48.6	○	50.6	▽	49.2	▼	46.1	-	49.9	▽	47.9	▽	48.3
	R03	▽	48.5	▽	49.7	▼	46.7	○	51.5	-	50.2	▽	49.7	○	50.7	-	50.1	▽	50.0
	R04	▽	47.6	○	51.5	▽	48.1	○	52.4	○	51.0	-	49.8	-	50.0	▽	48.7	○	50.3
	R05	▽	48.4	-	49.9	▽	48.9	○	51.4	○	52.0	○	50.6	○	51.1	○	51.0	○	50.5
	R06	▽	49.4	○	50.9	▼	46.6	◎	53.2	○	50.6	▽	49.7	▽	49.5	○	50.7	-	50.1
	R07	▽	48.3	▽	49.6	▽	47.7	○	52.5	○	52.0	○	51.2	○	51.6	○	50.5	○	50.7
中2男子	H30	-	49.8	-	49.9	-	50.1	○	50.6	○	51.0	○	51.1	○	50.7	-	50.0	○	50.7
	R01	▽	48.5	▽	49.0	▽	48.7	○	51.4	-	50.0	▽	49.4	▽	48.9	▽	49.5	▽	49.5
	R03	○	51.0	○	50.5	○	52.8	○	52.8	○	51.6	○	51.1	○	51.6	○	52.7	◎	52.6
	R04	○	51.5	-	50.0	◎	53.2	○	51.1	▽	49.6	▽	49.3	-	50.0	▽	49.3	○	52.2
	R05	○	51.8	○	51.0	◎	53.2	◎	54.5	○	51.0	-	50.1	○	51.3	○	52.7	◎	53.3
	R06	○	50.5	-	49.8	○	50.3	○	52.3	○	50.6	▽	49.1	○	51.2	-	50.1	○	50.5
	R07	○	51.1	▽	48.8	-	50.1	○	52.4	-	49.8	▽	49.3	-	50.2	○	51.9	○	50.7
小5女子	H30	▽	48.7	-	50.1	▽	48.4	○	52.8	○	51.4	○	51.8	○	52.4	▽	49.3	○	51.2
	R01	▽	49.0	○	51.6	-	50.2	○	52.2	○	51.3	▽	47.6	○	51.8	▽	49.4	○	51.0
	R03	-	50.0	▽	49.3	▼	45.4	○	52.1	○	51.5	-	49.9	○	52.8	○	51.2	▽	49.4
	R04	▽	47.9	○	51.6	▽	49.7	◎	54.0	○	52.9	○	50.9	○	52.3	○	50.7	○	51.1
	R05	▽	49.6	○	50.3	○	50.8	○	51.7	○	52.8	○	50.6	○	50.5	○	52.4	○	51.4
	R06	▽	49.6	○	50.4	▽	48.3	◎	53.3	○	52.4	○	51.2	○	50.6	▽	49.6	○	51.1
	R07	▽	47.6	○	50.7	▽	48.2	○	52.3	○	52.1	○	52.6	○	51.6	-	50.1	○	51.1
中2女子	H30	○	50.3	▽	48.5	○	51.7	-	49.8	○	50.9	○	50.6	○	50.8	○	50.8	○	50.9
	R01	▽	48.4	▽	48.9	▽	49.5	○	51.2	-	50.1	▽	49.6	▽	49.7	▽	48.5	▽	49.4
	R03	○	51.1	○	51.8	◎	54.4	◎	53.4	○	50.9	▽	47.3	○	52.7	○	50.8	◎	53.3
	R04	○	51.9	○	52.8	◎	54.7	◎	55.2	○	52.9	○	51.1	○	52.9	○	52.8	◎	54.5
	R05	○	52.6	○	52.1	◎	54.4	◎	53.9	○	52.3	○	52.2	◎	53.5	◎	53.7	◎	54.1
	R06	○	51.8	-	50.1	○	52.1	◎	53.6	○	52.6	○	51.3	○	52.6	◎	53.3	◎	53.4
	R07	○	52.0	-	49.9	○	52.4	◎	53.1	○	51.8	○	51.0	○	52.0	○	52.4	○	52.8

\* T得点での差(点)で比較している。

\* T得点とは、全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較する。全国平均値を50点とする。

ア 男子の調査結果について

- ・体力合計点は、小学5年生、中学2年生ともに全国平均を上回った。
- ・小学5年生では、「反復横とび」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅とび」「ボール投げ」が全国平均を上回る結果となった。「握力」「長座体前屈」はともに昨年度に引き続き課題となっている。
- ・中学2年生は、「握力」「反復横とび」「ボール投げ」が全国平均を上回る結果となった。「50m走」は昨年度に引き続き課題となっている。

イ 女子の調査結果について

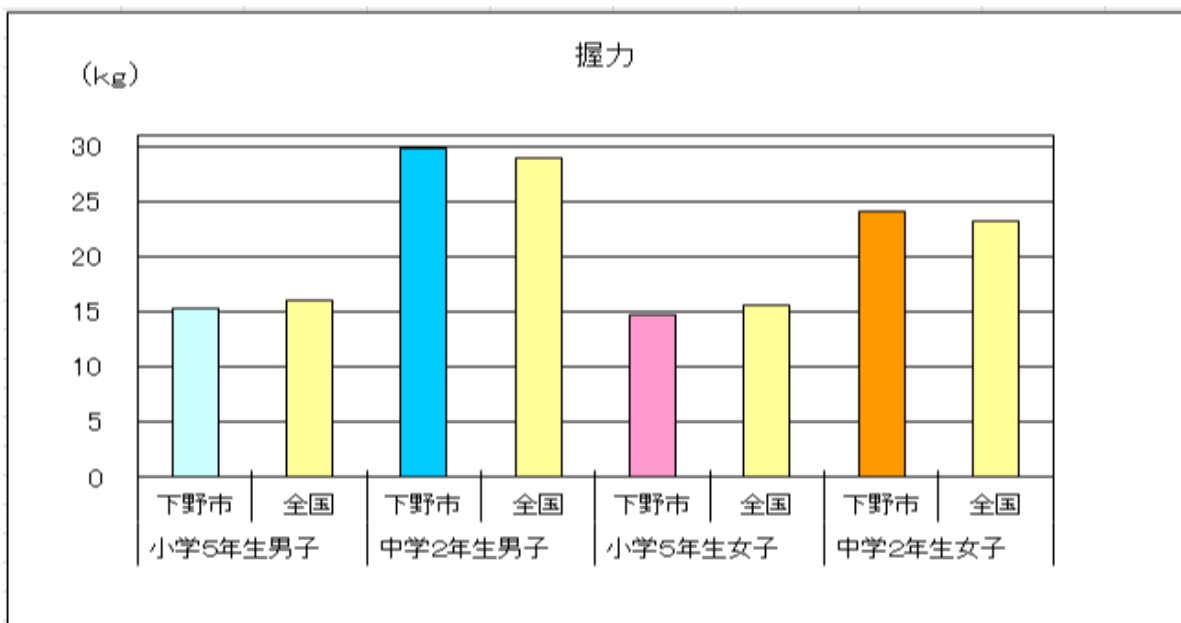
- ・体力合計点は、小学5年生、中学2年生ともに全国平均を上回った。
- ・小学5年生では、「上体起こし」「反復横とび」「20mシャトルラン」「50m走」「立ち幅とび」が全国平均を上回る結果となった。「握力」「長座体前屈」はともに昨年度に引き続き課題となっている。
- ・中学2年生は、「上体起こし」以外は、全ての種目において全国平均を上回った。「反復横とび」は全国平均を大きく上回っている。

ウ 男女共通して見られる特徴について

- ・「反復横とび」「立ち幅とび」「ボール投げ」は、全国平均と比較してよい結果が見られた。
- ・小学5年生では、「握力」「長座体前屈」に課題が見られた。

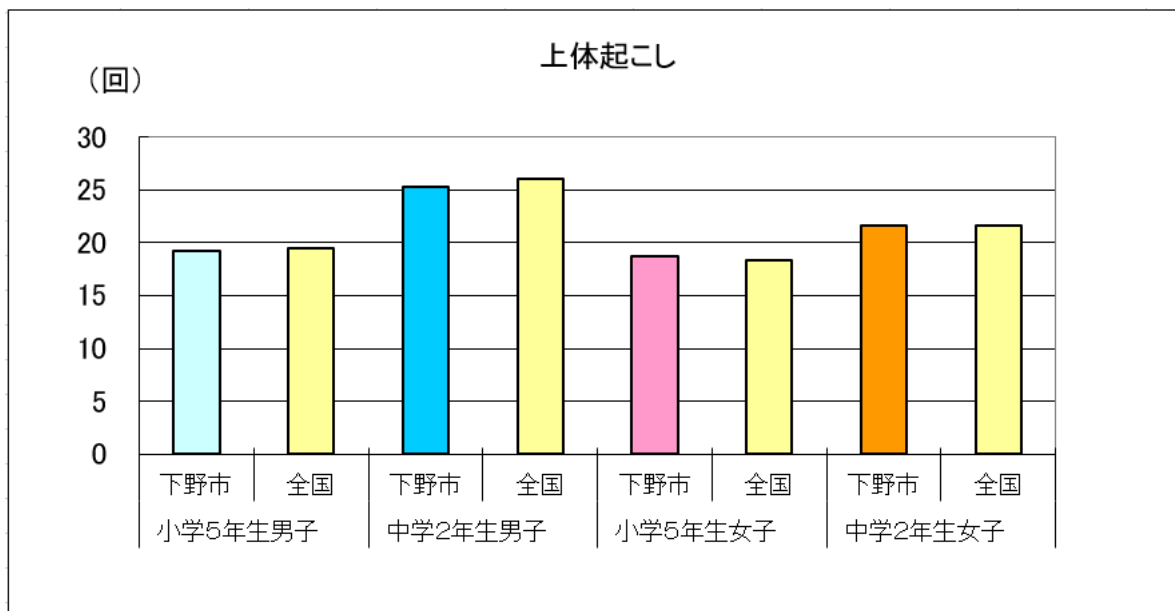
(2) 全国平均との比較から見える令和7年度の調査結果（各種目）

ア 握力 (kg)



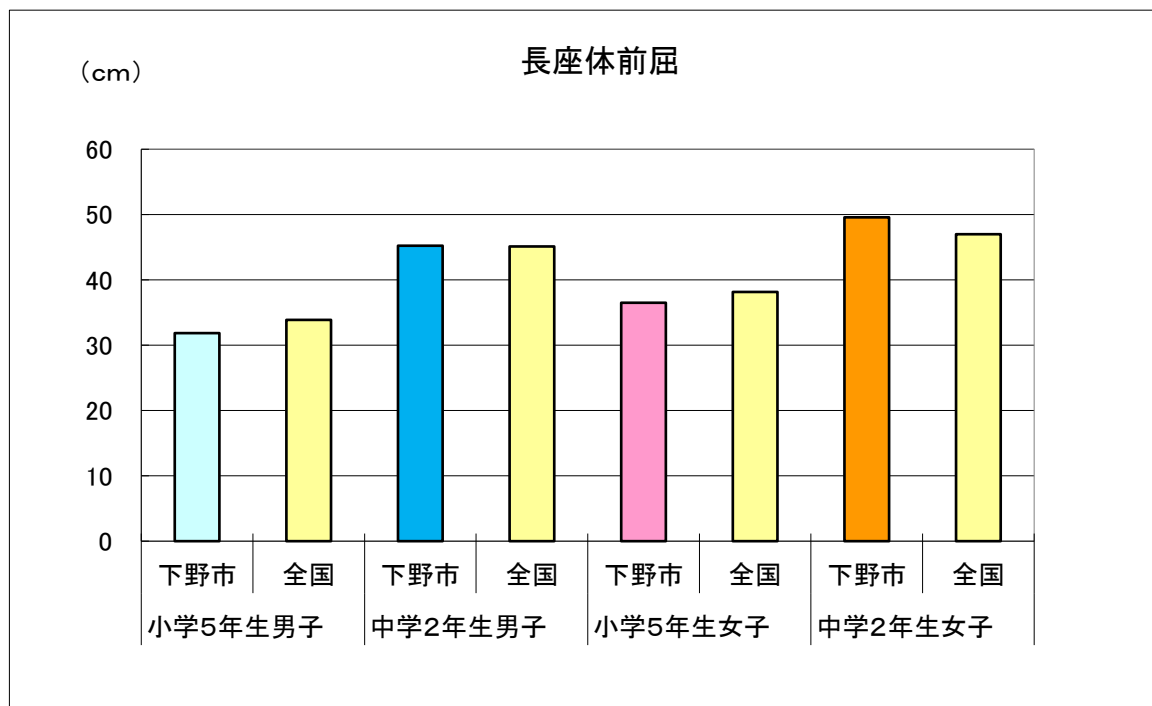
- ・小学5年生では、男女ともに全国平均を下回った。
- ・中学2年生では、男女ともに全国平均を上回った。

## イ 上体起こし（回）



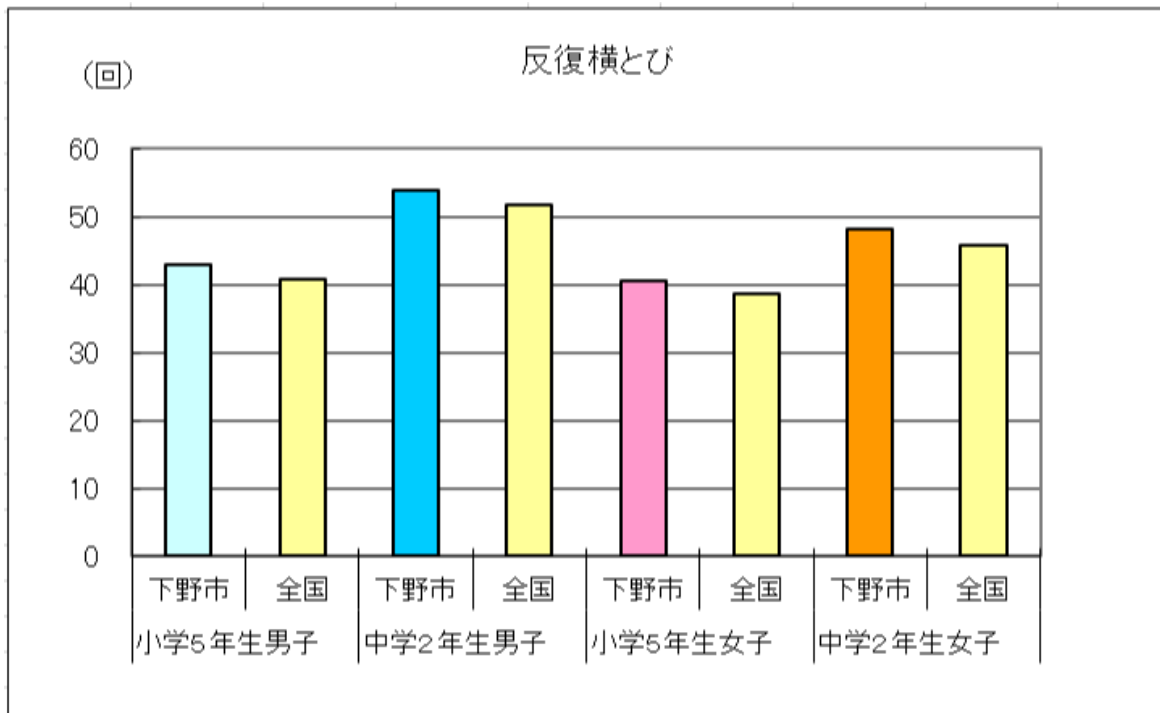
- ・小学5年生では、女子は全国平均を上回ったが、男子は全国平均と同程度であった。
- ・中学2年生では、女子は全国平均と同程度であったが、男子は全国平均を下回った。

## ウ 長座体前屈（回）



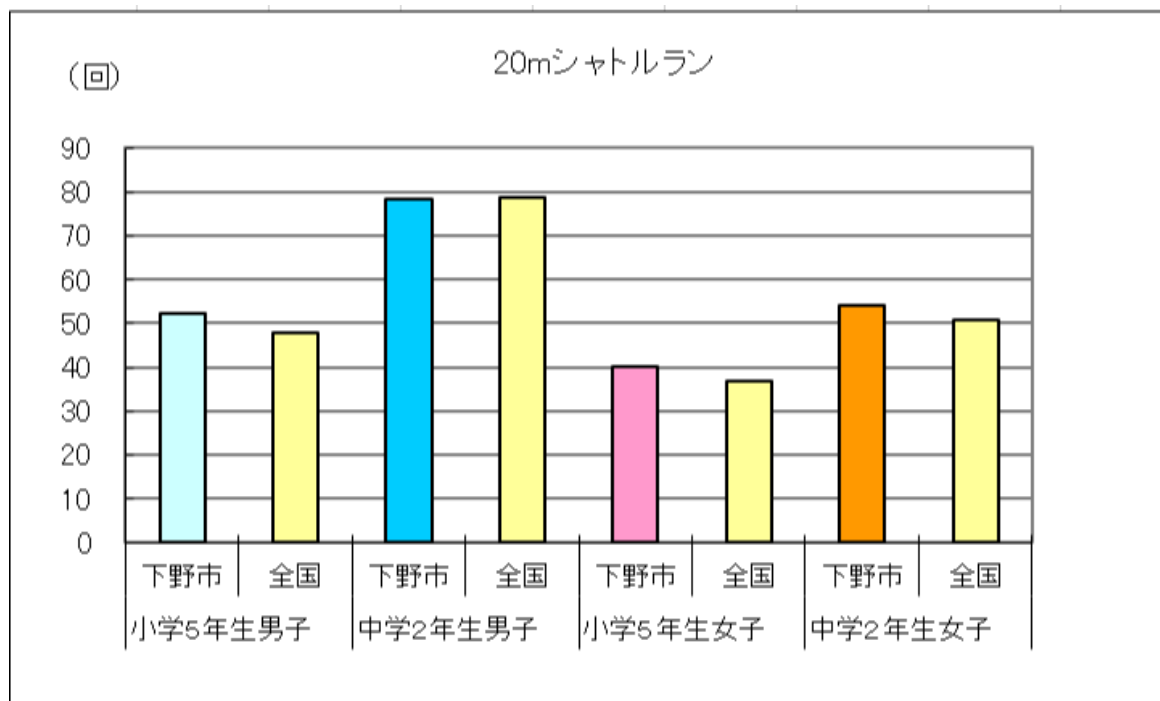
- ・小学5年生では、男女ともに全国平均を下回った。
- ・中学2年生では、女子は全国平均を上回ったが、男子は全国平均と同程度であった。

## エ 反復横とび（回）



- ・小学5年生では、男女ともに全国平均を上回った。
- ・中学2年生では、男女ともに全国平均を上回った。

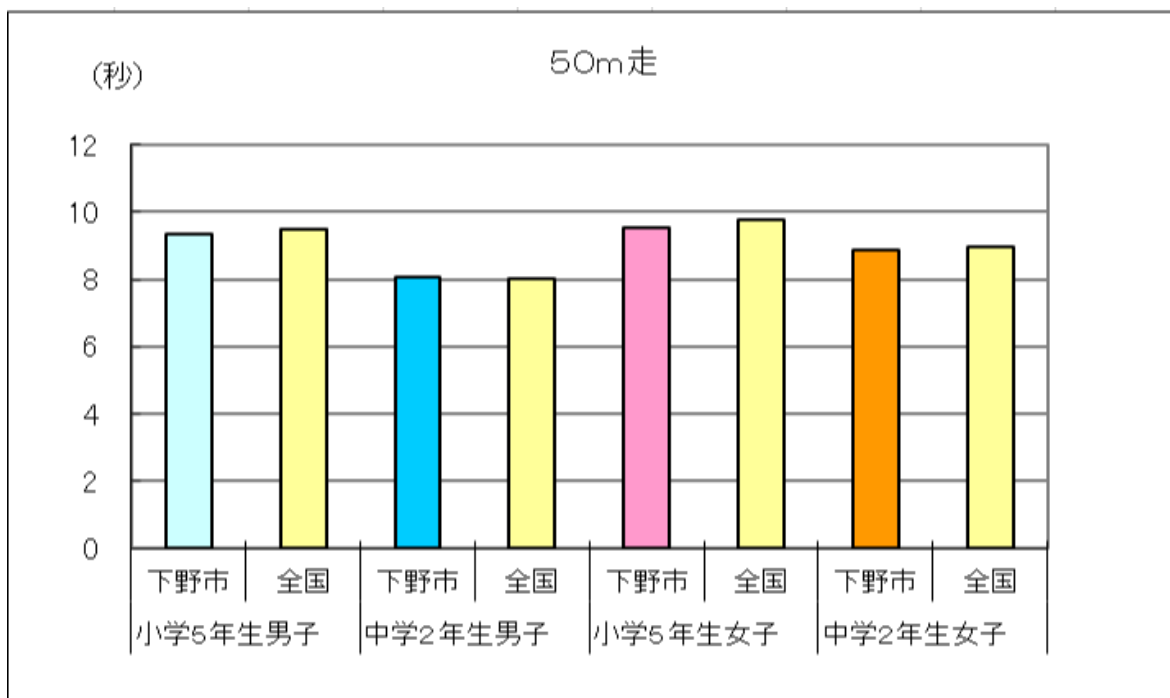
## オ 20mシャトルラン（回）



- ・小学5年生では、男女ともに全国平均を上回った。
- ・中学2年生では、女子は全国平均を上回ったが、男子は全国平均と同程度であった。

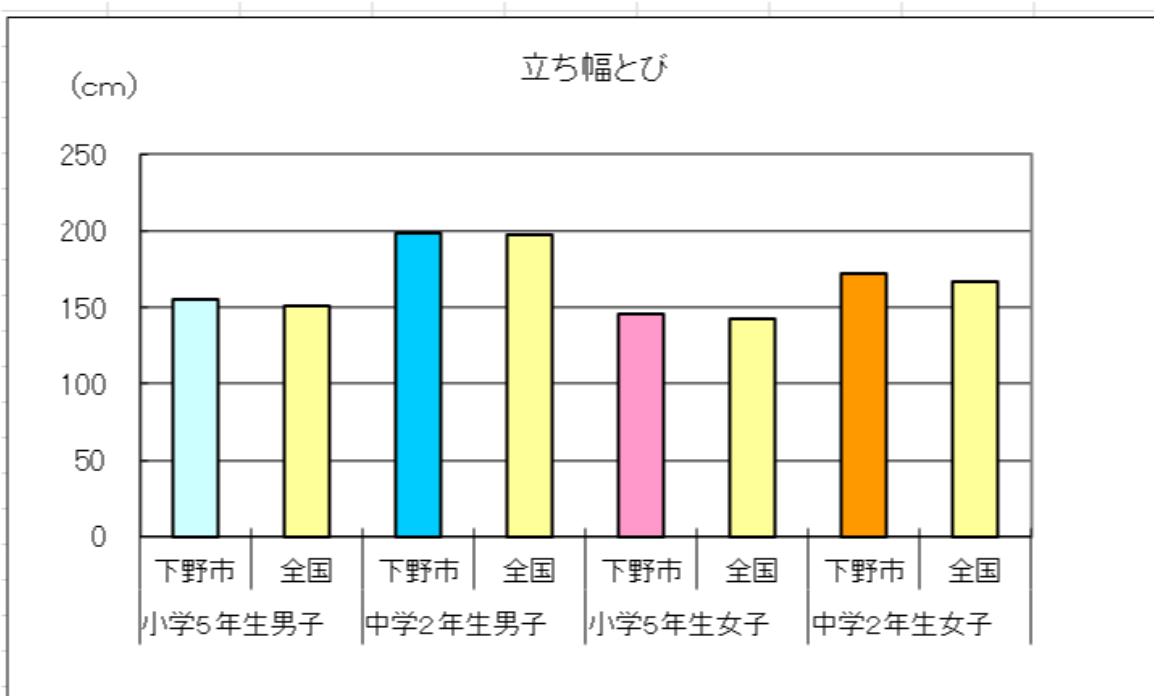
カ 50m走 (秒)

※数値が(秒)なので、グラフが低い方が速い。



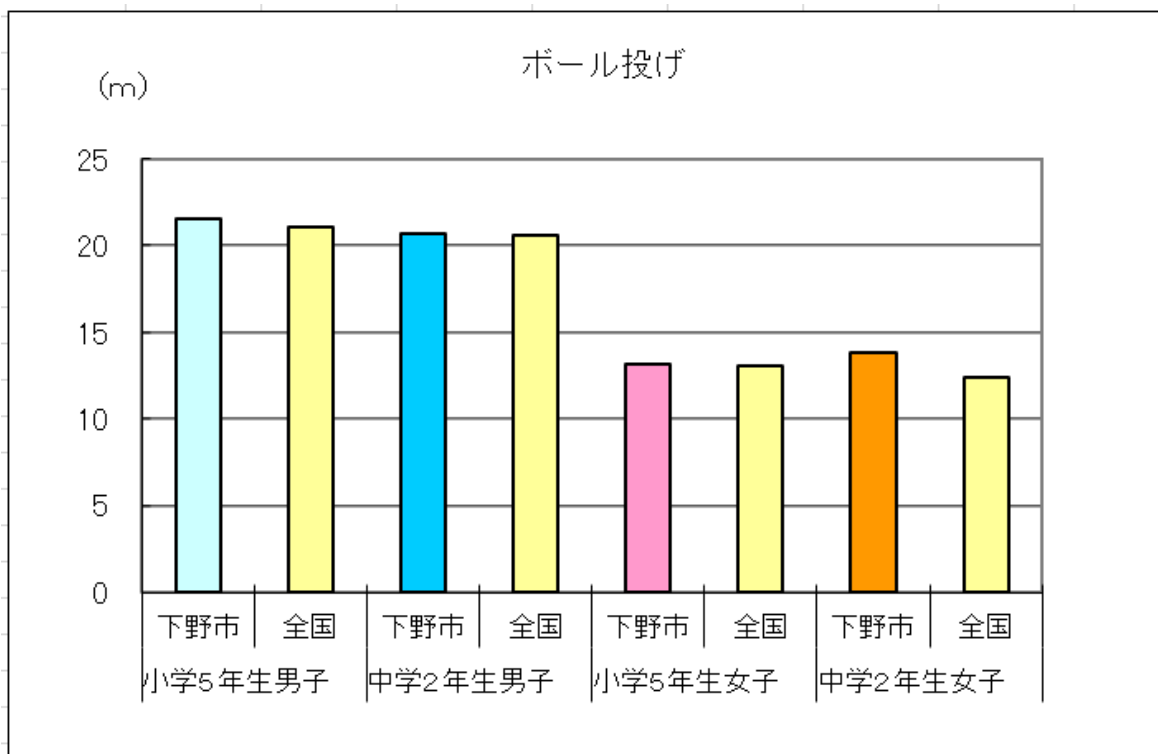
- ・小学5年生では、男女ともに全国平均を上回った。
- ・中学2年生では、女子は全国平均を上回ったが、男子は全国平均を下回った。

キ 立ち幅とび (cm)



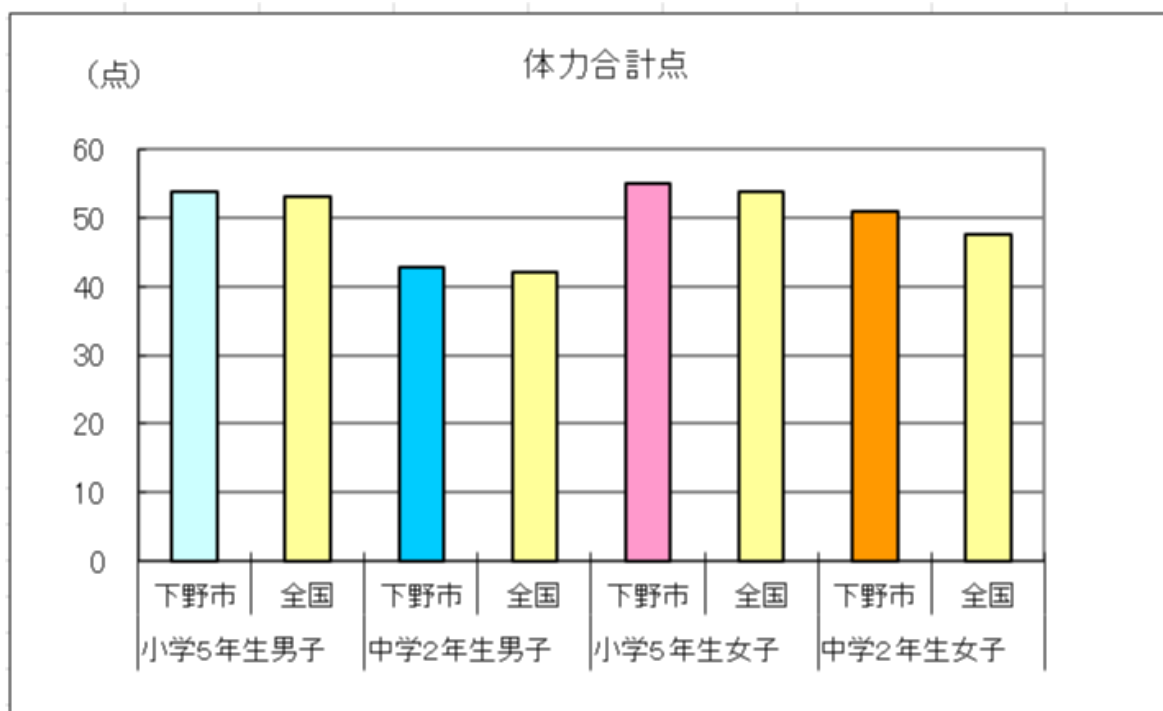
- ・小学5年生では、男女ともに全国平均を上回った。
- ・中学2年生では、女子は全国平均を上回ったが、男子は全国平均と同程度であった。

## ク ソフトボール投げ・ハンドボール投げ



- ・小学5年生では、男子は全国平均を上回ったが、女子は全国平均と同程度であった。
- ・中学2年生では、男女ともに全国平均を上回った。

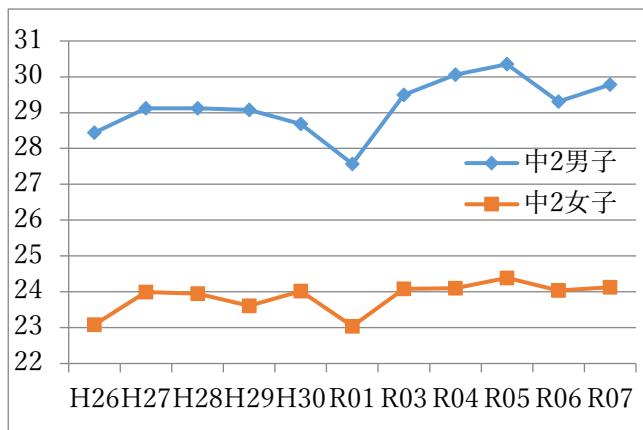
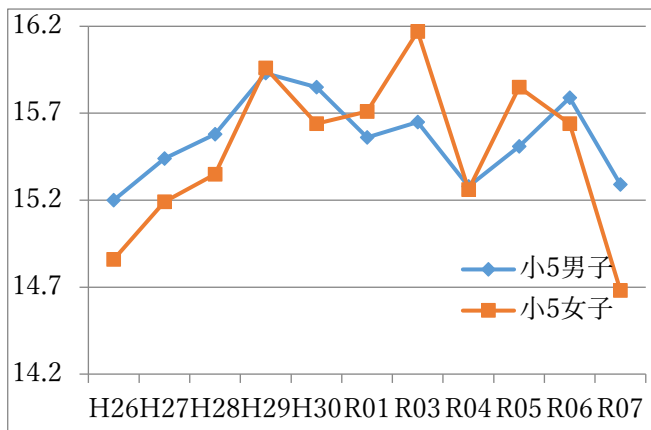
## ケ 体力合計点 (点)



- ・小学5年生では、男女ともに全国平均を上回った。
- ・中学2年生では、男女ともに全国平均を上回った。

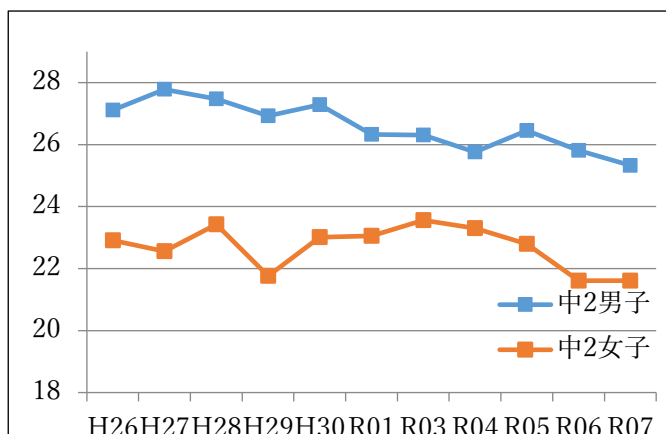
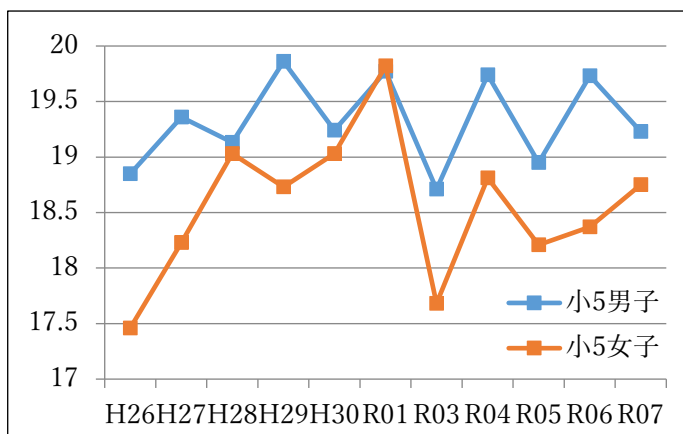
### (3) 記録の推移から見える各種目の傾向

#### ア 握力 (kg)



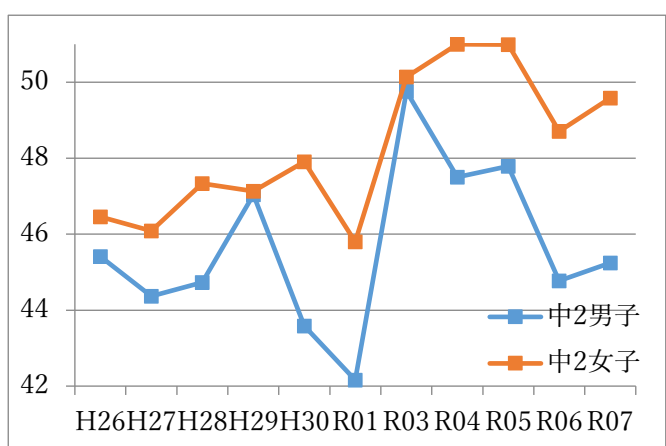
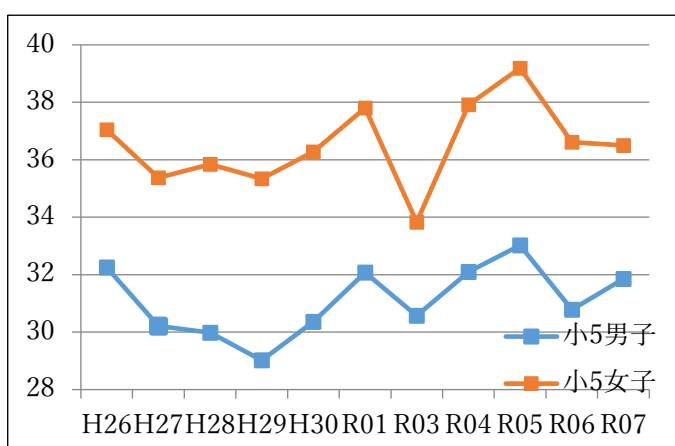
- ・小学5年生は、男女ともに昨年度より記録が低下した。
- ・中学2年生は、男子は昨年度より記録が向上し、女子は同程度であった。

#### イ 上体起こし (回)



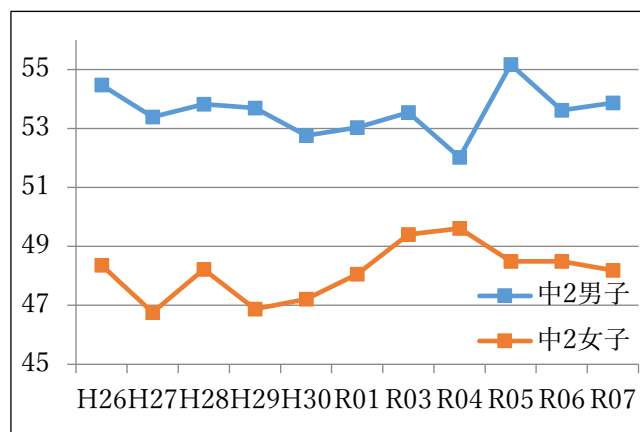
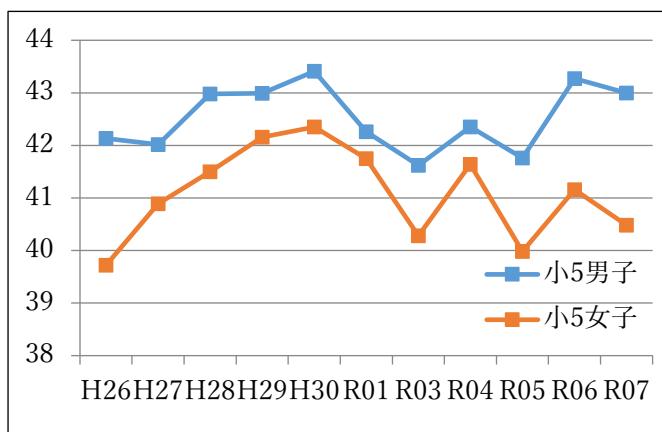
- ・小学5年生は、女子は昨年度より記録が向上し、男子は記録が低下した。
- ・中学2年生は、女子は昨年度と同程度であったが、男子は記録が低下した。

#### ウ 長座体前屈 (cm)



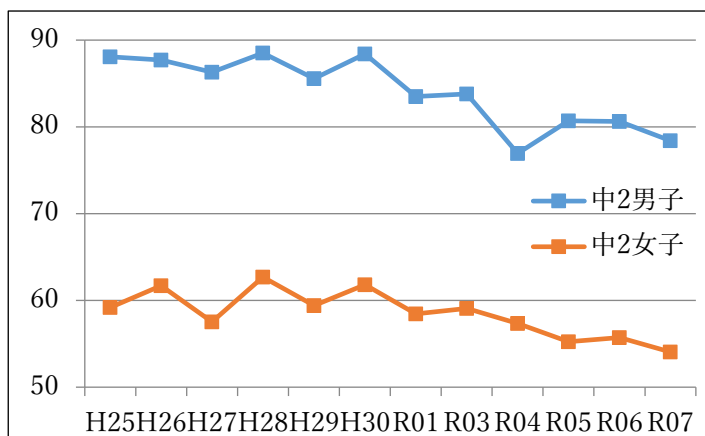
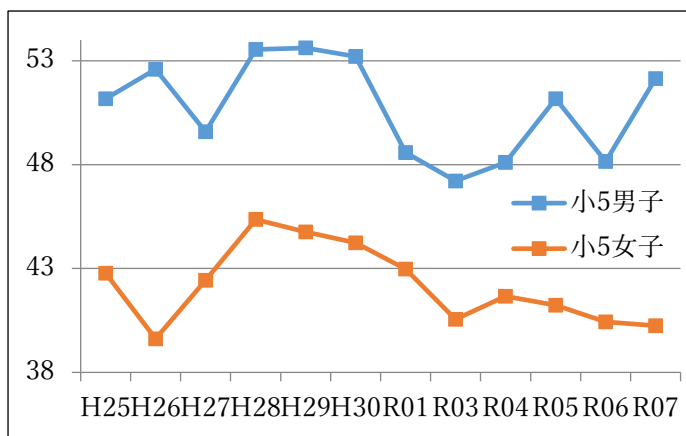
- ・小学5年生は、男子は昨年度より記録が向上し、女子は記録が同程度であった。
- ・中学2年生は、男女ともに昨年度より記録が向上した。

### エ 反復横とび (回)



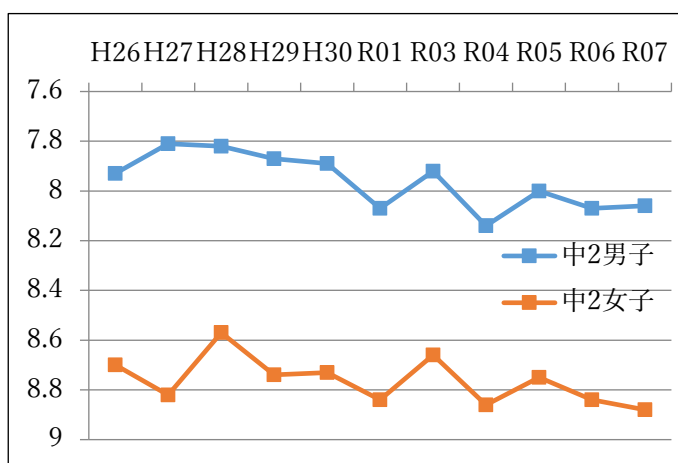
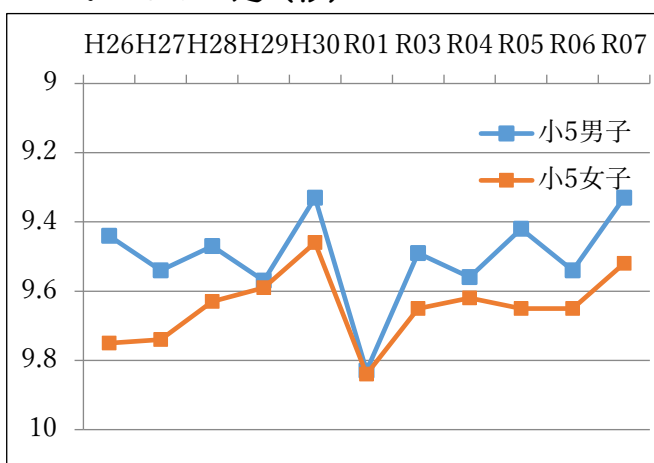
- ・小学5年生は、男女ともに昨年度より記録が低下した。
- ・中学2年生は、昨年度より男子の記録は向上し、女子の記録は低下した。

### オ 20mシャトルラン (回)



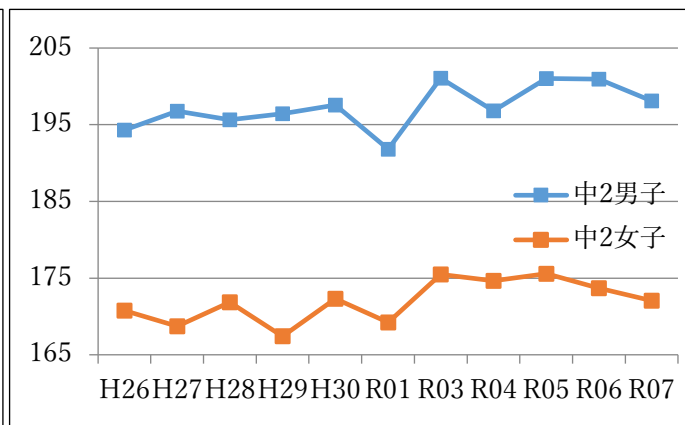
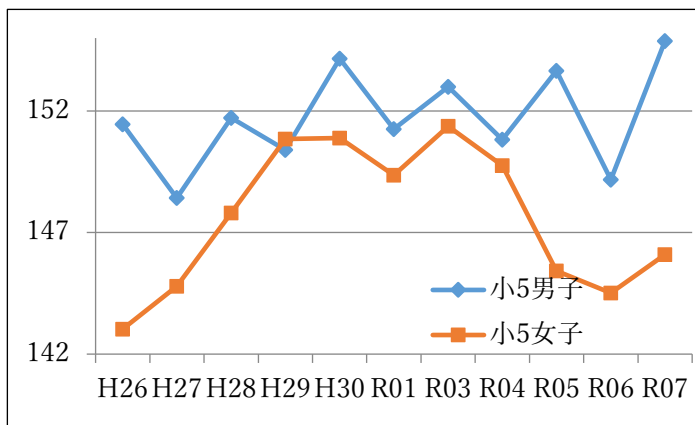
- ・小学5年生は、男子の記録は昨年度より向上し、女子の記録は同程度であった。
- ・中学2年生は、男女ともに昨年度より記録が低下した。

### カ 50m走 (秒)



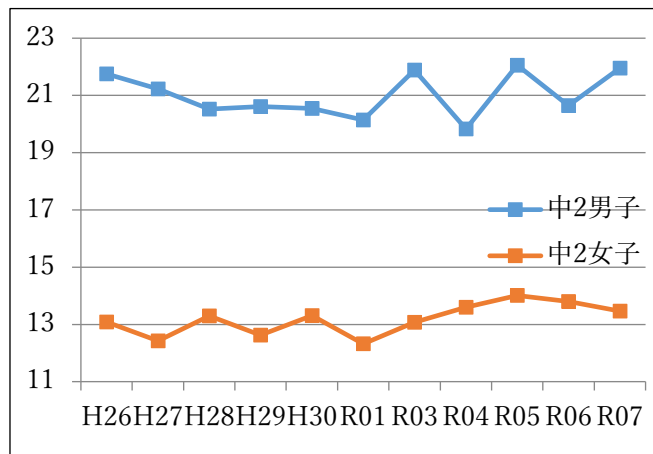
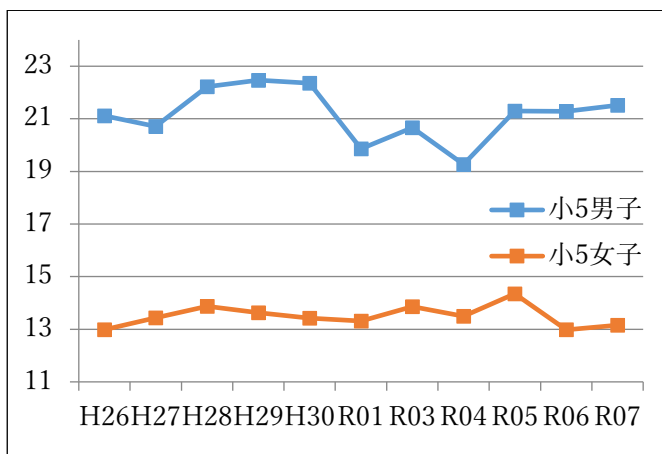
- ・小学5年生は、男女ともに昨年度より記録が向上した。
- ・中学2年生は、男子は昨年度と同程度であったが、女子は記録が低下した。

### キ 立ち幅とび (cm)



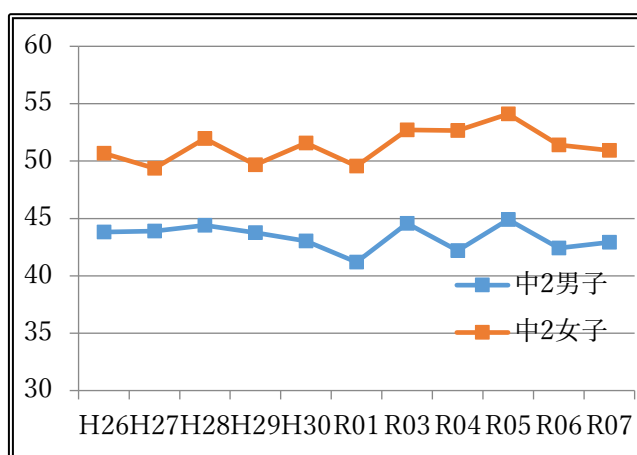
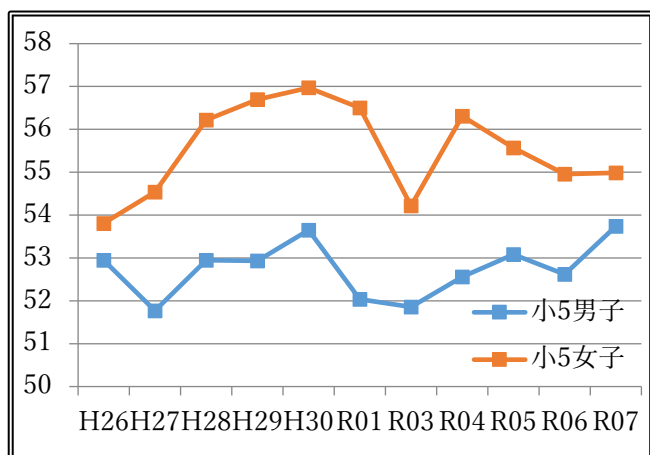
- ・小学5年生は、男女ともに昨年度より記録が向上した。
- ・中学2年生は、男女ともに昨年度より記録が低下した。

### ク ソフトボール投げ・ハンドボール投げ (m)



- ・小学5年生は、男女ともに昨年度と同程度であった。
- ・中学2年生は、男子の記録は昨年度より向上し、女子の記録は低下した。

### ケ 体力合計点 (点)



- ・小学5年生は、男子の記録は昨年度より向上し、女子の記録は同程度であった。
- ・中学2年生は、男子の記録は昨年度より向上し、女子の記録は低下した。

(4) 全国平均との比較結果を利用した、中学2年生 (R7)の小学5年生 (R4)からの変化 (同一集団の変化)

$x$ をT得点での差(点)とする。

\*T得点とは、全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較する。全国平均値を50点とする。

\*T得点での差(点)で比較して、

- ◎上回っている ( $x \geq 3$  点)      ○やや上回っている ( $0.3 \text{ 点} \leq x < 3 \text{ 点}$ )
- 同じ ( $-0.3 \text{ 点} < x < +0.3 \text{ 点}$ )    ▽やや下回っている ( $-3 \text{ 点} < x \leq -0.3$ )
- ▼下回っている ( $x \leq -3 \text{ 点}$ )

小学校5年生(R04)~ 中学校2年生(R07) の変化		握力 (kg)	T得点	上体起 こし (回)	T得点	長座体 前屈 (cm)	T得点	反復横と び (回)	T得点	20mシャ トルラン (回)	T得点	50m走 (秒)	T得点	立ち幅と び (cm)	T得点	ボール投 げ (m)	T得点	体力合 計点 (点)	T得点
中2男子	R04	▽	47.6	○	51.5	▽	48.1	○	52.4	○	51.0	-	49.8	-	50.0	▽	48.7	○	50.3
	R07	○	51.1	▽	48.8	-	50.1	○	52.4	-	49.8	▽	49.3	-	50.2	○	51.9	○	50.7
中2女子	R04	▽	47.9	○	51.6	▽	49.7	◎	54.0	○	52.9	○	50.9	○	52.3	○	50.7	○	51.1
	R07	○	52.0	-	49.9	○	52.4	◎	53.1	○	51.8	○	51.0	○	52.0	○	52.4	○	52.8

- ・男子では、小学5年生時 (R4) に全国平均を下回っていた「握力」「ボール投げ」が、中学2年生時 (R7) には全国平均を上回った。
- ・男子の「体力合計点」は、小学5年生時 (R4) に全国平均を上回っており、中学2年生時 (R7) にも全国平均を上回った。
- ・女子では、小学5年生時 (R4) に全校平均と同程度か下回っていた「握力」「長座体前屈」が、中学2年生時 (R7) には全国平均を上回った。
- ・女子の「体力合計点」は、小学5年生時 (R4) に全国平均を上回っており、中学2年生時 (R7) にはさらに向上し、全国平均を上回った。

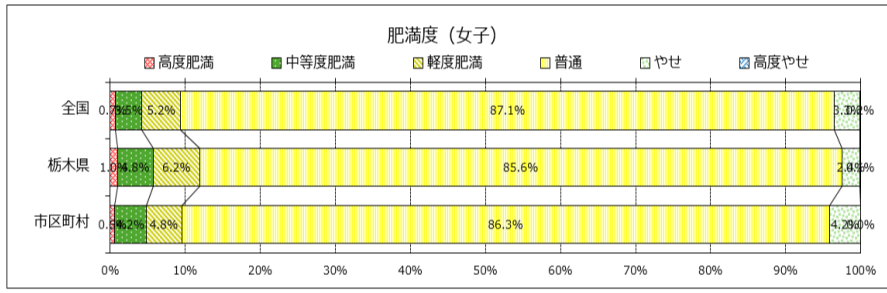
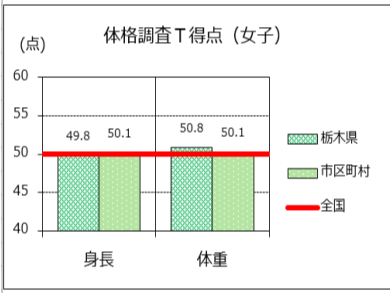
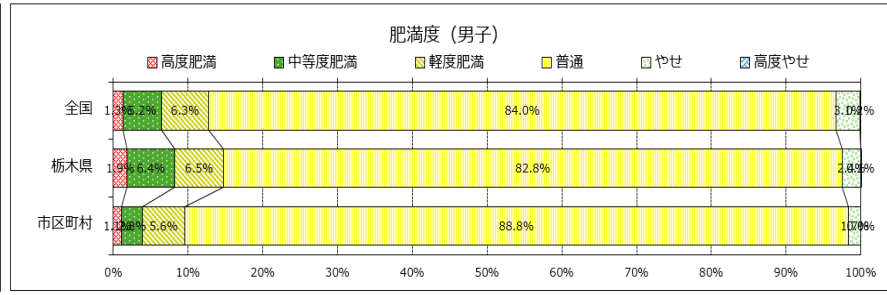
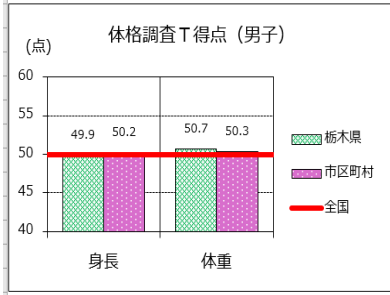
(5) 総括

小・中学校では男女ともに「体力合計点」が全国平均を上回り、全体的にはよい結果となっている。種目別では、「反復横とび(敏捷性)」「20mシャトルラン(全身持久力)」「立ち幅とび(瞬発力)」が下野市の児童生徒にとって得意種目となっている。小学校では「握力(筋力)」と「長座体前屈(柔軟性)」に課題が見られるが、中学校では全国平均を上回る種目となっている。

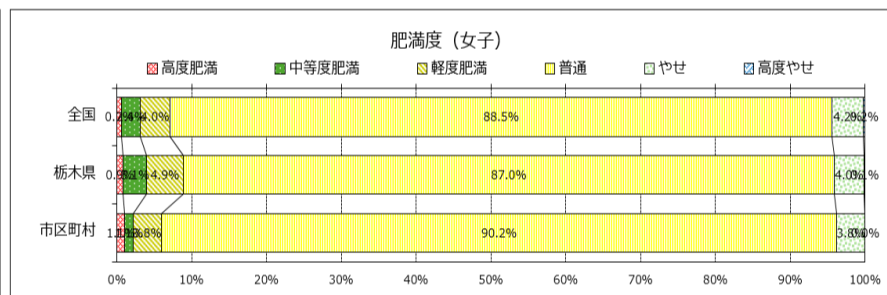
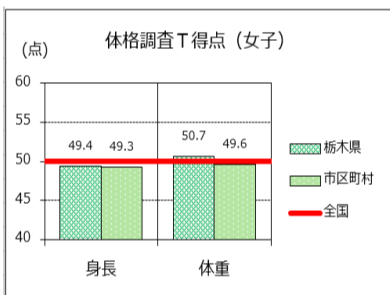
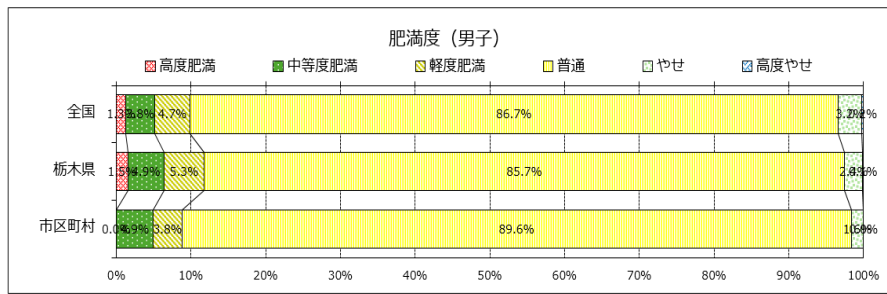
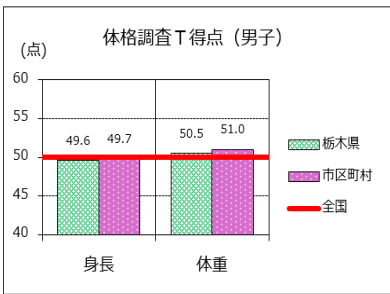
経年変化で見ると、小・中学校の男子は昨年度と比べ向上しているが、女子は同程度であった。それでも全国平均を上回っている現状である。

今回の調査から、下野市では「筋力」「柔軟性」に課題が見られた。教科体育において「筋力」「柔軟性」に関わる活動時だけでなく、それらをも高める動きを準備運動に取り入れたり、業間運動等での取組を工夫したりするなど、意図的、計画的に指導することが大切である。また、中学校で向上する種目が多いことから、中学校における教科体育での取組を検証し、小学校の授業等に取り入れるなど、小中一貫教育の視点からの改善や見直しも必要である。

### 3 体格調査結果について(グラフの「市区町村」が下野市を表す) (小学5年生)



### (中学2年生)



- ・小学5年生は、男女ともに身長、体重が全国平均と同程度であった。
- ・中学2年生の男子は、身長は全国平均と同程度であるが、体重は全国平均を上回った。女子は身長、体重ともに全国平均を下回った。

#### 4 運動習慣等調査結果について

		Q1.運動が好き				
		標本数	1.好き	2.やや好き	3.やや嫌い	4.嫌い
小学校	全国	458,685	72.7%	20.7%	4.5%	2.0%
5年男子	市区町村	250	67.6%	24.0%	6.4%	2.0%
小学校	全国	444,523	54.1%	31.7%	10.0%	4.2%
5年女子	市区町村	230	46.5%	35.7%	14.8%	3.0%
中学校	全国	413,767	66.4%	24.7%	6.0%	2.8%
2年男子	市区町村	209	62.2%	27.8%	8.1%	1.9%
中学校	全国	396,548	43.0%	34.3%	15.4%	7.4%
2年女子	市区町村	207	39.6%	33.8%	16.4%	10.1%

運動が「好き」「やや好き」という肯定的な回答をした割合は、小・中学生の男女ともに全国平均を下回った。特に小・中学生の女子の肯定的な回答をした割合が低い点が課題である。

		Q2.運動やスポーツをすることについて、きょうみや関心				
		標本数	1.ある	2.ややある	3.あまりない	4.ない
小学校	全国	459,747	65.2%	22.9%	9.2%	2.7%
5年男子	下野市	252	61.5%	27.4%	8.7%	2.4%
小学校	全国	444,994	47.2%	32.0%	16.5%	4.3%
5年女子	下野市	232	45.3%	30.2%	21.6%	3.0%
中学校	全国	414,130	64.2%	24.0%	8.8%	3.0%
2年男子	下野市	208	63.0%	25.0%	9.6%	2.4%
中学校	全国	396,647	41.6%	31.4%	19.9%	7.1%
2年女子	下野市	209	40.2%	28.2%	22.5%	9.1%

運動やスポーツをすることについて、きょうみや関心が「ある」「ややある」と肯定的な回答をした割合について、小・中学生の男子においては全国平均と同程度であったが、小・中学生の女子においては全国平均を下回っている点が課題である。

		Q9.体育の授業は楽しい ※中学校は保健体育の授業				
		標本数	1.楽しい	2.やや楽しい	3.あまり楽しくない	4.楽しくない
小学校	全国	457,652	73.7%	20.9%	3.9%	1.5%
5年男子	下野市	250	69.6%	24.4%	4.4%	1.6%
小学校	全国	444,493	56.9%	31.2%	9.4%	2.5%
5年女子	下野市	232	54.7%	31.0%	11.6%	2.6%
中学校	全国	413,954	56.8%	36.4%	4.8%	2.0%
2年男子	下野市	209	59.8%	34.4%	4.3%	1.4%
中学校	全国	397,120	38.0%	46.2%	12.1%	3.7%
2年女子	下野市	209	42.6%	43.1%	10.0%	4.3%

体育の授業は「楽しい」「やや楽しい」と肯定的な回答をした割合は、中学生の男女で全国平均を上回った。一方、小学生においては男女で全国平均を下回っている点が課題である。

		Q11.体育の授業で、進んで学習に参加している ※中学校は保健体育の授業				
		標本数	1.いつも進んで学習している	2.だいたい進んで学習している	3.あまり進んで学習していない	4.進んで学習することはない
小学校	全国	427,469	59.6%	34.7%	4.6%	1.1%
5年男子	下野市	209	51.2%	40.7%	7.7%	0.5%
小学校	全国	423,155	50.7%	41.3%	6.7%	1.2%
5年女子	下野市	204	47.5%	40.7%	9.8%	2.0%
中学校	全国	406,215	47.2%	44.9%	6.5%	1.3%
2年男子	下野市	205	47.3%	46.8%	4.4%	1.5%
中学校	全国	391,710	37.2%	51.3%	9.9%	1.5%
2年女子	下野市	204	41.2%	47.1%	9.3%	2.5%

(保健)体育の授業で、進んで学習に参加しているという問いに対して肯定的な回答をした割合は、中学生の男子は全国平均を上回り、女子は同程度であった。一方、小学生においては男女で全国平均を下回っている点が課題である。

		Q6.朝食を食べる				
		標本数	1.毎日食べる	2.食べない日もある	3.食べない日が多い	4.食べない
小学校 5年男子	全国	414,394	82.5%	13.7%	2.8%	1.0%
	下野市	223	89.2%	8.5%	2.2%	0.0%
小学校 5年女子	全国	418,251	80.4%	15.8%	3.1%	0.7%
	下野市	213	86.9%	10.8%	2.3%	0.0%
中学校 2年男子	全国	413,990	81.9%	12.2%	3.9%	2.0%
	下野市	209	87.1%	8.1%	2.9%	1.9%
中学校 2年女子	全国	397,015	74.4%	18.6%	5.0%	1.9%
	下野市	209	82.8%	12.0%	3.8%	1.4%

朝食を食べているかという問いに対して、「毎日食べる」と回答をした割合は、小・中学生の男女ともに大きく上回った。市・学校による呼びかけや家庭の協力により、朝食を食べる習慣が身に付いている。

		Q17.保健を学習して運動しようと思ったか				
		標本数	1.思うようになった	2.やや思うようになった	3.あまり思わなかった	4.思わなかった
小学校 5年男子	全国	457,075	50.8%	33.3%	11.4%	4.5%
	下野市	250	46.8%	40.4%	9.6%	3.2%
小学校 5年女子	全国	443,516	43.3%	39.6%	13.4%	3.7%
	下野市	228	43.9%	39.5%	12.7%	3.9%
中学校 2年男子	全国	413,912	47.6%	36.9%	11.4%	4.1%
	下野市	209	46.4%	40.7%	9.1%	3.8%
中学校 2年女子	全国	396,971	34.3%	44.6%	16.3%	4.8%
	下野市	208	35.1%	38.0%	21.2%	5.8%

保健を学習して運動しようと思ったかという問いに対して「思うようになった」「やや思うようになった」と肯定的に捉えている割合は、小学5年生男女、中学2年生男子で全国平均を上回った。保健の学習と運動を関連付けて考えることができている。

- ・「(保健) 体育の授業は楽しい」の項目において、肯定的な回答をした割合は、中学2年生の男女で全国平均を上回った。今後も、中学校区内での相互の授業参観や情報交換を積極的に行い、小中一貫の視点で指導の連続性を確保することが大切である。
- ・「体育の授業で、進んで学習に参加している」の項目において課題が見られた。「進んで学習に参加している」という主体的・能動的な姿勢を育むため、(保健) 体育の授業において、他者との比較ではなく個人の成長のために支援し、誰もが「できた」という達成感を味わえるようスモールステップの課題設定をすることが大切である。そして運動の楽しさや大切さを実感することにつなげていく。
- ・「保健を学習して運動しようと思ったか」という問いに対し、肯定的に捉えている割合は、小学5年生男女、中学2年生男子において全国平均を上回った。今後は、保健領域と運動領域の内容を関連付けて指導することで、健康の保持増進への理解をさらに深め、実生活への活用を促すようにする。運動の楽しさを味わわせることはもちろん、運動の意義についても深く考えさせる指導を展開し、将来の健康な生活に向けて自ら運動を継続しようとする態度の育成を目指す指導を行なっていくことが大切である。